

① キリバエダシャクの幼虫



姿が木の枝にそっくりな上、ほとんど動きません。また、口から糸を吐いて、枝に体を固定しているようです(矢印)。

② ビロウドツリアブ



早春に活動をはじめのいきものの一つです。スミレなどの春に咲く花の蜜を、長い口先(矢印)で吸います。

③ コクワガタの幼虫



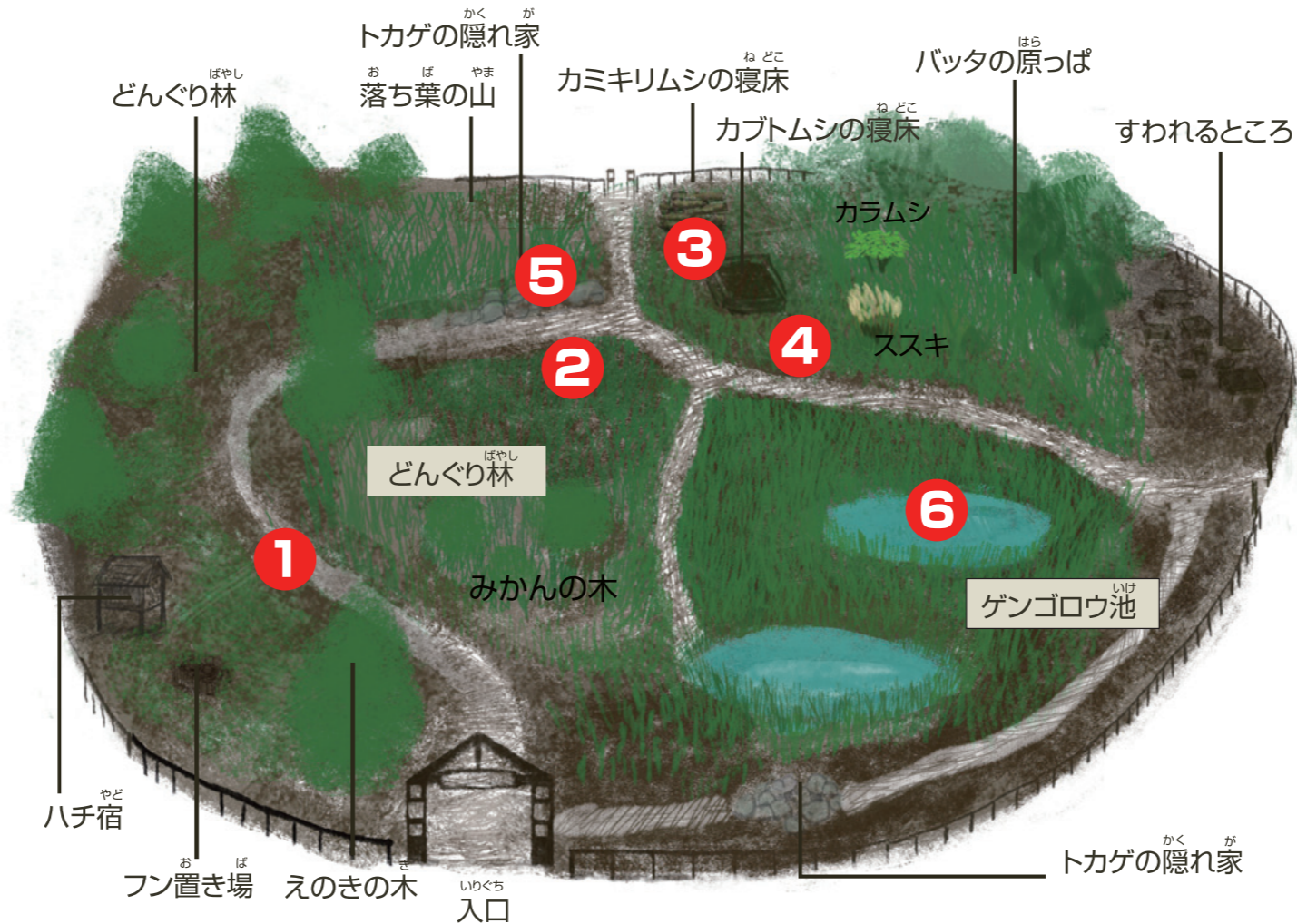
朽ち木を食べて成長します。スポンジのように柔らかい朽ち木の中には、コクワガタを始め、様々ないきものが暮らしています。

「いきもの広場で遊ぼう」 毎週日曜日11:00~12:00 *開催時間外はお入りいただけません。

今週の

いきもの広場

いきもの広場は、動物園の中に作った「近所の自然」です。広場のなかには様々な環境や生き物と出会うための小さな仕掛けがたくさんあります。4月になり、長い冬を越したいきものたちが動き始め、広場はにぎやかになってきました。



⑥ アズマヒキガエルのオタマジャクシ



3月23日に池で卵が見つかった後、2週間後の4月7日からはオタマジャクシが見られるようになりました。

⑤ アズマヒキガエルの成体



冬は深い地中にもぐっていたヒキガエルも、あたたかくなるにつれて、浅いところで見つかるようになってきました。

④ ヒガシニホントカゲ



寒い時期は、地中でじっとしているトカゲですが、気温が上がってくると、日当たりの良い石の上などに出て体を温めています。



活動日以外は池を網でおおっています
広場の池のオタマジャクシは、そのままと野生のカモに食べられてしまいます。上陸するまでの約1ヶ月、活動時間以外は網でおおっています。